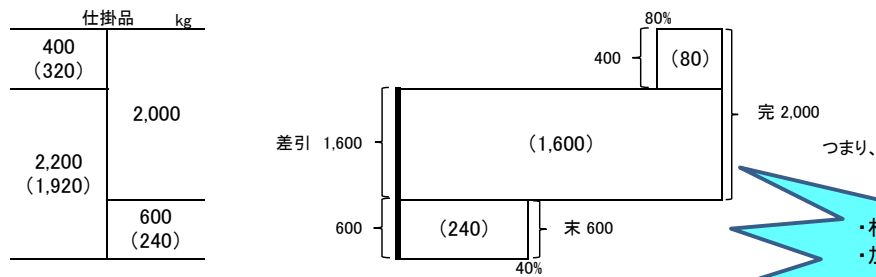


減損率が安定している場合の処理(P125~129)

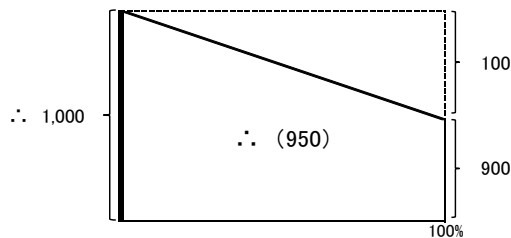
★そもそも、ボックス図の意味とは？



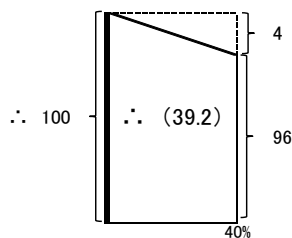
つまり、
 ・材料投入量 ⇒ 左端太線
 ・加工投入量 ⇒ 面積

★期首仕掛品なし のケース(P126~127)

・完成品



・期末仕掛品



(1)単価の算定

・原料費
 $220,000円 \div 1,100kg = 200円/kg$

・加工費
 $(296,760円) \div (989.2kg) = (300円/kg)$

(2)原価の計算

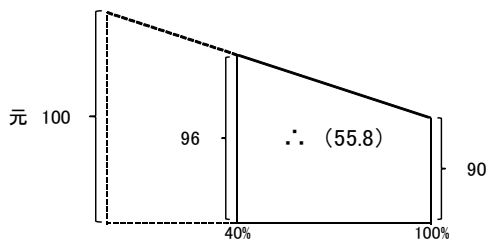
・期末仕掛品
 $200円/kg \times 100kg + (300円/kg) \times (39.2kg) = \underline{31,760円}$

・完成品
 $220,000円 + 296,760円 - 31,760円 = \underline{485,000円}$

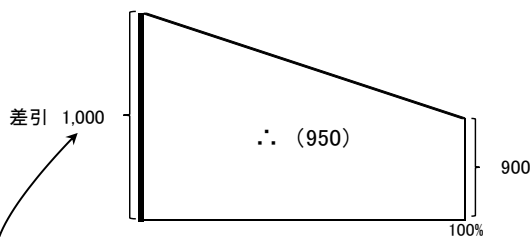
(別解)
 $200円/kg \times 1,000kg + (300円/kg) \times (950kg) = \underline{485,000円}$

★期首仕掛品あり のケース(P128~129)

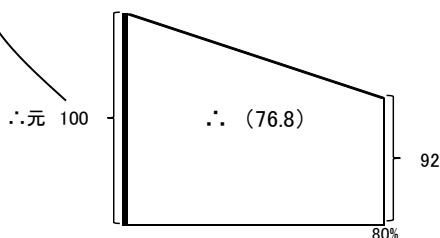
・期首仕掛品 ⇒ 完成品



・当期投入 ⇒ 完成品



・当期投入 ⇒ 期末仕掛品



(1)単価の算定

・原料費
 $225,500円 \div 1,100kg = 205円/kg$

・加工費
 $(335,606円) \div (1,082.6kg) = (310円/kg)$

(2)原価の計算

・期末仕掛品
 $205円/kg \times 100kg + (310円/kg) \times (76.8kg) = \underline{44,308円}$

・完成品
 $20,000円 + 11,760円 + 225,500円 + 335,606円 - 44,308円 = \underline{548,558円}$

(別解)
 $20,000円 + 11,760円 + 205円/kg \times 1,000kg + (310円/kg) \times (1,005.8kg) = \underline{548,558円}$